

21/8/6 特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議（第42回）  
名古屋市民オンブズマンによるメモ

14:00

鈴木室長：始める

佐治より挨拶

佐治所長：出席ありがとう

部会で詳細に議論した 報告する

西之丸 文化庁に確認した

本丸御殿 天井板破損 ご一報

報道もあるが、8月1日 玄関廊下 破風板 天井板に落下 2か所破損

屋根裏状況調査 他の補強材 低い

応急措置

8月3日から通常観覧再開

想定以上に乾燥収縮した

総点検が必要

昨日施工業者が点検

毀損届提出 点検結果

あらためて全体会議に報告したい

鈴木：出席 瀬口、丸山、赤羽、小濱、高瀬、麓、三浦、藤井

愛知県洲崎欠席

教育委員会、名古屋城

報告、議事に入る

写真、ビデオはこれまで

資料の確認

座長に一任

瀬口：暑い中ご苦労様

事務局から説明 そのあと構成員から意見をうかがう

14:07

鈴木：二之丸庭園修復整備について

現状変更申請手続き 詳細が説明不足していた

→部会で検討 あらためて付議

主に修正点について

名古屋城：資料 1-1

景石保存修理

土嚢撤去

鈴木：質問は

高橋：混合土は補強土

セメントを加えているか

名古屋城：鋼土に石灰などを加える

高橋：セメントは加えない？

名古屋城：はい

小濱：石積み どういう石を積むのか

新しい石ならどう形を決めたのか

名古屋城：あくまで想定

実際の石は城内で保管されている石

小濱：当初あった石が保管されているのか？

名古屋城：根拠不明の石を使っていきたい

小濱：完全な復元ではない？

名古屋城：完全な復元ではない

14：12

瀬口：特に内容なので、次

現状変更の手続きが必要 文化庁へ進める

よろしく

議題 2 二之丸地区発掘調査

鈴木：前回 部会に戻す必要がない？

最終的には部会への差し戻し  
部会での検討を経て付議をさせていただいた  
前回見せたもの

名古屋城：今年度に伸ばしたトレンチ T11,12,15

石垣部会 3点

- 1) 近代遺構をかく乱ではなくて文化財
- 2) 測量と絵図ずれが生じる 図の重ね方を工夫しては
- 3) 報告書の作成が遅れている

- 1) 近代遺構が出た時点で調査をする
- 2) 出土したもの 絵図の補正を行う
- 3) 昨年度調査 来年度報告書刊行予定

今年度の調査内容説明

前回と変更なし

目的変更せず、確実に達成するため調査面積を変更する

瀬口：前回と資料の変更はない

何か意見があれば

赤羽：確認 資料 2-5 と 2-6

拡大範囲 明治村の範囲と違うのではないかと  
どういうことなのか

名古屋城：明治村の資料を確認する前に、米軍航空写真で作成  
少し異なっている

赤羽：「拡大範囲」の根拠を明示すべき

気になる

瀬口：ほかには

丸山：明治村の資料は以前から確認していたのか？青刷りか？

建物の形が違う 拡大範囲 ずれがあるのか

歩兵第六連隊平面図 いつのか

なぜ明治村に所蔵されているのか

村木：本日詳細について答えられない  
後日

丸山：後日

瀬口：明治村には兵舎と病院  
必要な資料が保存されている  
出典を書くようにしていただければ、誤解させない  
時期が違う  
明治村 建物でわかる  
ほかには

高橋：近代の建物を調査した  
近代の建物の取り扱い方針は決まっているのか？

村木：遺構と認識して  
その後の取り扱い これといった方針を持っていない  
近代の遺構にあたらないように 目的は近世  
位置を変更した

瀬口：二之丸 近代を保存する  
庭園の方はレンガの基礎が出ている  
こちらはきまっていないということ  
よいか  
前回了解いただいた 3か所本年度の事業  
教育委員会 現状変更の手続きに準じた協議を進める  
議事はこれだけ

14：25

鈴木：報告  
西之丸蔵跡追加調査について  
今後の進め方に再構成  
6月4日 左下①～⑥諮った  
発掘調査について部会で検討  
慎重かつ確実に  
事前に文化庁に確認しておいた方がいいのでは？

全体整備検討会議で検討

左ページ 事業の経緯

赤枠 整備構想 時間がたっている

念のために聞いておいた方がいいのではないか

文化庁にこれでいいかきいた

→よいのではないかという趣旨の回答を得た

部会で検討 発掘調査 部会で議論が終わった後報告

発掘結果 結果の報告とともに全体に報告

ご質問やご不明な点があれば

文化庁にOK をもらってきたという報告

よろしいということであればこれで終わり

本日予定は終わり

まことにありがとう

14:29